

令和5年度 第1学年 前期中間テスト (英語)

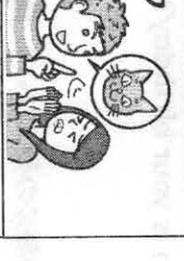
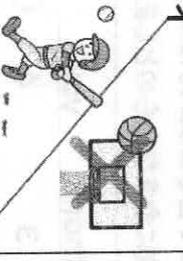
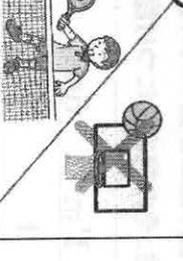
組	名前

以下の注意事項をよく読み、試験を受けること

- 答えを記入する際には、問題の指示や英文を書くときのルールにきちんとしたがたい書くこと。
- 大文字や小文字ははっきりと区別して書くこと。はっきりしない記号や文字は採点の際、不正解にします。

【思考・判断・表現 10点】 <各1点>

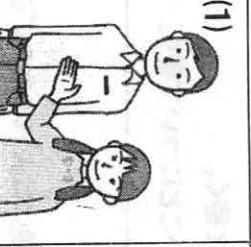
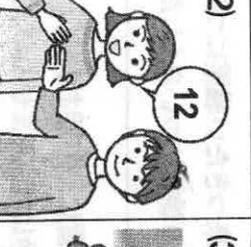
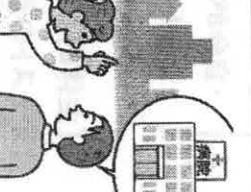
- 1 これから放送する(1)~(3)の3つの英文や対話を聞いて、それぞれの内容に最も適する絵をア~ウの中から一つずつ選び、記号を書きなさい。英文は2回読みます。それでは始めます。

(1)	ア 	イ 	ウ 
(2)	ア 	イ 	ウ 
(3)	ア 	イ 	ウ 

- 2 サトシと新入生のアンがお互いに自己紹介をしています。その対話を聞いて、(1)、(2)が内容に合っていれば○を、合っていないければ×を書きなさい。

- (1) アンはアメリカの出身である。
 (2) サトシは泳ぐことができない。

- 3 これから放送する(1)~(3)のア、イ、ウの3つの英文や対話を聞いて、絵の内容を最もよく表しているものをつづつ選び、記号を書きなさい。

(1)	(2)	(3)
		

- 4 サトシとメアリーが、お互いの家族について話しています。その対話を聞いて、(1)、(2)が内容に合っていれば○を、合っていないければ×を書きなさい。

- (1) メアリーの姉は警察官である。
 (2) サトシには23歳の兄がいる。

【知識・技能 54点】

- 5 アルファベットの太文字ア~オは小文字に書き直し、小文字カ~コは太文字に書き直しましょう。

<各1点>

ア	D	イ	K	ウ	U	エ	P	オ	G
カ	m	キ	r	ク	b	ケ	o	コ	i

- 6 英語の文を書くときの正しいルールについて、下の□のア~キの中から一つ記号を選び、説明を完成させましょう。ただし、使わない記号もあるので気を付けること。<各1点>

- ・文は (①) で書きはじめます。
- ・単語と単語の間は (②) くらいあけて書きます。
- ・文の最初に来る Yes や No などのあとには (③) をつけます。
- ・文の終わりには (④) をつけます。文の終わりを示します。
- ・質問する文では、(⑤) を文の終わりにつけます。
- ・I'm の (') は (⑥) といいます。I am を短く示すための記号です。

ア	コ	ン	ア	イ	小文字1字分	ウ	ア	ポ	ス	ト	ロ	フ	イ	エ	大文字
オ	小文字2字分	カ	ピ	リ	オ	キ	ク	エ	ス	チ	ョ	ン	マ	ク	

- 7 次の単語が辞書に出てくる順番になるよう、記号をならびかえましょう。<各1点>
- ア meet イ mother ウ make エ name オ mouse カ music

- 8 曜日の順に並ぶように () に適する語を書きましょう。<各2点>
- Sunday - (①) - (②) - Wednesday - Thursday - (③) - Saturday

- 9 () 内から適する語を選び、記号で答えましょう。<各2点>

- (1) I (ア am / イ are) Suzuki Jiro.
 (2) This (ア am / イ is) Miki.
 (3) (ア Do / イ Are) you Meg? — Yes, I am.
 (4) (ア Do / イ Are) you like Japanese food? — Yes, I do.
 (5) I (ア am not / イ do not) play cricket.
 (6) (ア Do / イ Can) you run fast? — Yes, I can.

- 10 正しい問答文になるように () に適する疑問詞を□のア~オの中から一つ選び、記号で答えましょう。ただし、使わない記号もあるので気を付けること。<各2点>

- (1) (①) is the next picnic? — It's on June 5.
 (2) (②) do you practice? — We practice in the music room.
 (3) (③) is that? — That is Keiko.
 (4) (④) is this? — It is a piano.

ア	What	何
イ	Where	どこ
ウ	When	いつ
エ	Who	だれ
オ	How	どう

11 日本文の意味になるように、() 内の語をならべなさい。ただし、最初にくる語も小文字で書いて

あるので注意すること。<各2点>

- (1) あなたは福岡出身ですか。(Fukuoka / are / from / you / ?)
(2) あなたはギターを持っていますか。(a guitar / have / you / do / ?)
(3) あなたはどのように英語を勉強しますか。(English / how / you / study / do / ?)

【思考・判断・表現 36点】

12 次の対話文は、海斗がメグに質問をしている場面です。英文を読んで、各問いに答えましょう。

<各2点>

Kaito : Are you from Sydney?

Meg : Yes, I am.

Kaito : ① (), are you a rugby fan?

Meg : No, I'm not. I'm a cricket fan.

Kaito : Cricket? Do you play ② it, too?

Meg : No, I don't. I just watch ③ it.

Kaito : ④ () about soccer? Do you like soccer?

Meg : Yes, I do.

(1) 下線部①には「じゃあ、ということとは、だったら」という意味の接続詞が入ります。()に通する語を書きましょう。

(2) 下線部②の it は何を示していますか。本文中の英語1語で答えましょう。

(3) 下線部③が「サッカーはどうですか。」となるように()に通する英語1語を書きましょう。

13 次の対話文を読んで、あとの問いに答えましょう。<各2点>

Kento : Mark, this is Kana. She is my friend.

She is a good badminton player.

Mark : Nice to meet you, Kana. Are you in Class 1C?

Kana : No, (①). I'm in Class 1D. How about you?

Mark : I'm in Class 1B. Your cap is nice. What is that symbol?

Kana : It's a symbol for our badminton club.

(1) 下線部①に通する語句を下の[]内から選び、書きましょう。

[I don't / I can't / I'm not]

(2) 本文の内容に合うようにKanaの立場で次のア・イの問いに英語で答えましょう。<完答>

ア Do you play badminton? - (), I ().

イ Who is Kento? - () () my friend.

14 あなたができることとできないことをそれぞれ英文1文ずつ書きましょう。<各2点>

(1) 「私は…ができます。」

(2) 「私は…できません。」

15 下館西中学校の先生について、次の(1)(2)の英文を1文ずつ書きましょう。<各2点>

※男性であれば Mr. 女性であれば Ms. を使います。

(1) 「こちらは…先生です。」

(2) 「彼/彼女は私たちの…(教科名)の先生です。」

16 次の問いにあなた自身の立場で答えましょう。ただし、() 内の条件に合った英文にすること。

<各2点>

(1) Do you like sushi? (3語以上の文に)

(2) Can you play soccer? (3語以上の文に)

(3) Are you from America? (3語以上の文に)

(4) How do you come to school? (2語以上の文に)

(5) When is your birthday? (月は英語、日には算用数字を使って3語以上の文に)

※算用数字→1、20、31 など

17 あなたの将来の夢について、英語の授業でスピーチをすることになりました。下のア～ウの約束を

守って、10語以上20語以内の英語で書きましょう。ただし語数は例のように数え、符号(./,/ ?

!)などは、その前の語につけ語数に含まないものとします。<6点満点>

記入例 I'm fine, thank you.

1 2 3 4 (4語) ※短縮形は1語と数えます。

【約束】 アはじめに自分の名前を紹介すること。

イ 下の【スピーチしたい内容】の指示にしたがって2文以上書くこと。

ウ 語数は10語以上20語以内とする。

【スピーチしたい内容】

・自分が将来つきたい職業について書く。

・自分がその職業に就きたいことについて書く。

【主体的に学習に取り組む態度】

※テストの点数には入りませんが、成績には入れますので必ず記入すること。

① 解答用紙にある10の質問に当てはまるものに✓をつけてください。

② 英語の力(聞く・読む・話す・書く)をつけるために、あなたが授業や家庭でがんばっていることを具体的に書きましょう。(日本語または英語で書きましょう。)

【 Write specifically what you are doing in class or at home to improve your English skills. (Listening, Reading, Speaking, Writing)】